

あなたの避難場所は？



地震の時の避難場所として、右表のように学校の運動場や公園など53ヵ所が指定されています。

これらの場所は住宅地や会社の近くにあり、火災の延焼危険がなく、どこからでも入ることができる、そして、津波の危険のある所は津波に対処できるなど避難場所の必要条件を満たしています。

なお、ここには避難場所を示す標示板が立っています。

万一の事を考え、避難する時の家族の服には、住所、氏名、生年月日電話番号、血液型、学校名、勤務先を書いた名札をつけておきましょう。

- 吉原地区  
市役所、吉原小、南町公園、住吉町公園、吉原公園
- 元吉原地区  
元吉原小、元吉原中、吉原駅南公園、東球場、港中央公園
- 富士駅北地区  
富士一小、富士見高校、富士中、富士高校、米の宮公園
- 伝法地区  
伝法小、吉原一中
- 須津地区  
須津小、須津中
- 富士駅南地区  
富士二小、富士南中
- 今泉地区  
今泉小、吉原二中、吉原高校、富士東高校
- 浮島地区  
東小
- 田子浦地区  
富士南小、田子浦小、田子浦中
- 今泉北部地区  
神戸小
- 吉永地区  
吉永一小、東中、吉永二小、吉原商業高校、勢子辻分校
- 岩松地区  
岩松小、岩松中、雁公園、湯沢平公園
- 広見地区  
広見小、広見公園
- 原田地区  
原田小、吉原三中
- 鷹岡地区  
鷹岡小、鷹岡中、天間幼稚園、天間小
- 富士見台地区  
富士見台小
- 大淵地区  
大淵一小、大淵中、大淵二小
- 丘地区  
丘小、岳陽中

グループ訪問⑨

明るい家庭づくりに

原田ママさんバレー・チーム

「何もかも忘れて、練習に熱中できることが最高です。」と副キャプテンの石川節子(41歳)さん。

バレーを始めてよかったことは、「自分に忍耐力ができ、明るい家庭づくりに生かされていること。」とは、キャプテンの竹田博子(33歳)さん。

創立は昭和46年、当時10名でスタート。

現在、会員16名で平均年齢30歳?のママさんバレー・ボールチーム。

会員のほとんどが学生時代に他のスポーツを経験しているが、バレー・ボールは初めて。

練習は、毎週土曜日夜7時から原田小学校の体育館。

チーム全員の声として「やはり主人や家族の理解と協力があるからできます。」とのことでした。



表紙のことば

市立大淵中学校3年、渡辺城次君(14歳)は、このほど国立競技場で行われた第6回全日本中学生陸上競技選手権大会の「走高とび」で、自己最高記録の1尺94をマーク、みごと全国優勝、金メダルを手にしました。

また、市立元吉原中学校3年、鈴木雅子さん(15歳)は、同大会で「走

り幅とび」に出場、5尺61で2位に入賞しました。彼女の自己最高記録は5尺65です。

2人は、11月3日~4日国立競技場で行われるジュニアオリンピック出場のため、毎日、猛練習を続けています。